

年 月 日

経過 月 日		入院・手術前日		術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3～4日目	術後5～8日目		退 院 療 養 計 画 書		
目標		【手術前】 ・手術について理解し、準備が整っている ・安心して手術に臨むことができる			【手術後】 ・手術に起こる合併症（出血・腸閉塞等）が無い ・痛みが最小限で過ごすことができる			《退院基準》 ・創部の異常がない ・発熱がない ・栄養指導について理解できる			退 院 日（予定）		
											月 日		
											退院後の治療計画		
食事		食事は食べられます 	21時より禁食	時以降飲水禁止 	飲食禁止□ 許可がでたら飲水出来ます 許可がでたら食事を開始します 手術後は蛋白制限食です 	栄養指導を行います （家族の方は同席して下さい） ※入院中に行えない場合は退院後外来で行います						退院後の療養上の留意点	
安静度		制限はありません 		手術室には歩いて行きます 歩けない方はストレッチャーで行きます		帰室直後はベッド上で安静が必要です 許可がでたらベッド上で座ります 状況に応じて病室内の歩行から始めます 初回は看護師が付き添い歩行します		歩行許可が出たら、頑張って歩きましょう 		□旭川赤十字病院泌尿器科 外来にて通院治療を行います □その他			
排 泄				手術前に座薬を使用します		手術後は尿の管が入ります		許可が出たら尿の管を抜きます （抜く際に検査が必要となることがあります）					
清潔		 シャワー浴ができます						 身体を拭き替えます		背中 の 痛み止めの管が抜けるとシャワー浴ができます 		・生活の制限はありません ・下記の場合、泌尿器科外来（休日・夜間は救急外来）に御連絡下さい 必要に応じて受診していただきます ▶ 38℃以上の発熱がある ▶ 強い痛みが続く ▶ 濃い血尿が続く ▶ 尿が出ず、腹が張る	
薬		 内服中の薬を確認します		7時に麻酔科医の指示の持参薬を内服します		手術後、点滴をします 手術後、背中に痛み止めの細い管が入ることがあります		★持参された内服薬は医師の指示で再開します					
点滴		 薬剤師より薬の説明があります		午後の手術の場合、手術前に点滴をします 		★痛い時は痛み止めを使います		★背中 の 痛み止めの細い管を抜きます		服薬指導 			
検査 処置						手術後、採血があります 手術後酸素吸入を行います 心電図モニター装着します 血栓予防のための器械が足についてきます （歩行できるようになったら除去します）		採血が あります 		回診後、退院です		退院後必要となる 保健医療サービス又は福祉サービス	
説明 指導		・看護師より入院・手術について説明があります  ・麻酔医による説明があります（家族の方は同席して下さい） ・必要に応じて栄養相談があります ・手術について理解しましょう ・不安なく手術が受けられるように休みましょう ・心配事や眠れない時は看護師に知らせましょう 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無		《手術に行く前に》 ・貴重品は金庫またはご家族で保管してください ・メガネ、入れ歯、指輪、カツラ等は必ず外します（補聴器はつけたままで構いません） ・手術当日はひげを剃って下さい。お化粧はできません ・マニキュア・ペディキュアは除去して下さい ・ご家族は手術後に医師から説明があります（電話で説明する場合もあります） ・手術後は術後管理のため、ICUに入室する場合があります		★痛みや尿の管の違和感、吐き気など我慢せずに看護師知らせましょう 退院後の生活について看護師より説明があります ※次回の外来受診時に病理組織の説明があります 今後の治療の説明をします 						・特にありません	
備 考		《手術に必要なもの》 ・テープ止めタイプオムツ1枚		※40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります ★わからないこと、心配なことは遠慮なく医師・看護師にご相談ください								その他	

★状態に応じて、予定が変更になることがあります

主治医 印

主治医以外の担当者

看護師：
薬剤師：
栄養士：

旭川赤十字病院 泌尿器科 3階みなみ病棟